

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>令和8年3月17日（火）13：00～13：40 川崎市立川崎病院 4階会議室</p>
<p>出席委員 名</p>	<p>津村和夫 高尾信 磯野嘉寿子 海野一彦 神田雅子 松尾千秋 原智 土橋隆俊 金子健洋 吉川紀子 牧畑誠 山中伸吾</p>
<p>議題及び 審議結果 を含む主 な議論の 概要</p>	<p>審議事項 治験 【継続申請】 ① 小野薬品工業株式会社による ONO-1110 の第Ⅱ相試験 審議内容： ・変更申請（2026.3.2付） 治験実施計画書（第3版→第4版） 説明文書・同意文書（2025.11.13 第3版→2026.3.2 第4版） ・安全性情報等に関する報告書（2026.2.12付）（2026.2.27付） 審議結果：今後の報告・情報に注意して、治験の継続を承認とする。</p> <p>臨床研究 【新規申請】 ① 橈骨遠位端骨折術後3ヵ月のDASHスコアに影響する因子の研究 審議結果：承認とする。 ② AI病理画像解析と臨床情報統合による腎予後予測アルゴリズムの開発 審議結果：承認とする。 ③ 難病のゲノム医療推進に向けた全ゲノム解析基盤に関する先行的研究開発 審議結果：承認とする。 ④ 当科における小児深頸部膿瘍の検討 審議結果：承認とする。</p> <p>【報告】 *一括審査 ① 川崎病の急性期治療の有効性に関する多施設共同前向き研究（PEACOCK） 報告内容：代表機関一括審査（2026.2.25付） ・変更申請 研究計画書→第7.0版 研究期間の延長（2030.6） 予定症例数（3500例→3700例） 口頭同意説明文書→1版 情報公開文書 研究実施体制（他機関） →病院長に報告（2026.3.3付） ② ミトコンドリア病の生化学診断、責任遺伝子解析、病態解明、患者レジストリと治療法の開発に関する研究</p>

報告内容：代表機関一括審査（2026. 2. 5 付）

・変更申請

研究計画書→第 1. 03 版

症例数（2500 例→6000 例）

研究実施体制（他機関）

→病院長に報告（2026. 2. 6 付）

③ 血液透析導入患者への IGRA 検査スクリーニングによる潜在性結核症診断の意義に関する多施設共同研究

報告内容：代表機関一括審査（2026. 1. 28 付）

・変更申請

研究計画書→第 2. 5 版

説明文書→第 2. 4 版

研究実施体制（他機関）

→病院長に報告（2026. 2. 6 付）

④ 血液透析患者の肺炎原因微生物に関する疫学調査
～多施設共同研究～

報告内容：代表機関一括審査（2026. 2. 3 付）

・変更申請

研究計画書→第 2. 1 版

IC 取得方法の変更

研究期間の延長（2028. 3. 31）

同意説明文書→第 2. 1 版

研究実施体制（他機関）

→病院長に報告（2026. 2. 9 付）

⑤ ヒト表皮における角層バリアとタイトジャンクションバリアの恒常性維持機構の検討

報告内容：代表機関一括審査（2026. 2. 25 付）

・変更申請

研究計画書（2026. 1. 6）

同意説明文書→第 1. 4 版

予定症例数（20 例→40 例）

情報公開文書（2025. 12. 16）

研究実施体制（他機関）

→病院長に報告（2026. 2. 10 付）

***他の研究機関へ試料・情報の提供のみを行う研究**

① 神奈川県における小児 RS ウイルス感染症入院症例の全県疫学調査

報告内容：日本小児科学会へ情報提供

→病院長に報告（2026. 3. 4 付）